



平成 30 年 1 月 12 日

各 位

東京都品川区東五反田五丁目 10 番 18 号
株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス
代表取締役社長 岡本 晴彦
(コード番号：3387 東証第一部)
問い合わせ先 専務取締役 川井 潤
電話 03-5488-8001 (代表)

ハイナジーファンショクドウ
「海南鶏飯食堂」を展開するルートナインジーグループとの

資本・業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、ハイナジーファンショクドウ「海南鶏飯食堂」ブランドを展開している有限会社ルートナインジー（以下、「RN社」という）並びにRN社の完全子会社である有限会社ハイドパーク（以下、2社を総合して「ルートナインジーグループ」という）と資本・業務提携を行うことを決議いたしました。また、当社を割当予定先とした、RN社の第三者割当による新株式の発行（以下、「本第三者割当増資」という）に応募し、子会社とすることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携に至る経緯・内容

ハイナジーファンショクドウ「海南鶏飯食堂」は、シンガポール料理の専門店として 2003 年にスタートいたしました。シンガポールの国民食「海南鶏飯（シンガポールチキンライス）」をメインに、「海南鶏飯」のソースや厨房で料理に使用するソースは出来合いのものは使用せずすべて一から手作りするという、強い信念をもって、オリジナリティ溢れるアジア料理を提供しております。

当社は、そのハイナジーファンショクドウ「海南鶏飯食堂」というブランド力、並びに創業者のアジア料理に対する高い専門性とクリエイティビティを高く評価し、今後も同ブランドを積極的に展開すべく、資本・業務提携を行うことに合意いたしました。

なお、今般、本第三者割当増資によるジョイント・ベンチャーという形式をとることで、当社が推進する「グループ連邦経営」のインフラを通じて、当社と創業者双方の強みを活かすことで、将来的な事業価値向上により、創業者の熱意を維持向上するとともに、ハイナジーファンショクドウ「海南鶏飯食堂」を積極的に出店していくことで、当社のポートフォリオの拡充を図るとともに、当社グループの企業価値向上につながるものと考えております。

また、人手不足等の問題を抱えている創業オーナーへのソリューションを提供することで、「家業」から「企業」への発展を支援することで、ともに成長を図ってまいります。

2. 合併子会社の概要（有限会社ハイドパークとの合併後の予定）

(1) 会社名	株式会社ルートナインジー（注1）
(2) 所在地	東京都品川区東五反田5-10-18（注2）
(3) 代表者	代表取締役社長 中西 紫朗
(4) 主な事業内容	<small>ハイチンジーフアンシヨクドウ</small> 「海南鶏飯食堂」の運営
(5) 資本金	3百万円
(6) 合併予定日	平成30年3月1日
(7) 店舗数	2店舗
(8) 売上高	227百万円（平成29年8月期試算）（注3）
(9) 大株主及び持株比率	株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス 417株（51.0%） 中西 紫朗 200株（24.5%） 小柴 茂樹 200株（24.5%）

（注）1 株式会社ルートナインジーは、有限会社ハイドパークを存続会社とする吸収合併（有限会社ルートナインジーは消滅法人）を通じた合併後の新会社名となります。

（注）2 本社移転後の住所になります。

（注）3 「海南鶏飯食堂」麻布店並びに「海南鶏飯食堂2」恵比寿店の2店舗の実績に基づき試算しております。

3. ルートナインジーグループの概要

(1) 会社名	有限会社ルートナインジー	有限会社ハイドパーク
(2) 所在地	東京都港区六本木6-11-16	東京都渋谷区恵比寿1-21-14
(3) 代表者	代表取締役社長 小柴 茂樹	代表取締役社長 中西 紫朗
(4) 主な事業内容	海南鶏飯食堂の運営	海南鶏飯食堂2の運営
(5) 資本金	20百万円	3百万円
(6) 設立年月日	平成14年9月6日	平成17年6月20日
(7) 当社との関係	人的関係、資本関係、取引関係ともありません	

4. 日程

平成30年1月12日 資本・業務提携契約 締結

平成30年1月31日 RN社の第三者割当増資 実行

平成30年3月1日 合併後新会社「株式会社ルートナインジー」発足（予定）

5. 今後の見通し

当期（平成30年2月期）の業績に与える影響はありません。来期（平成31年2月期）以降の連結業績に関しましては、平成30年4月中旬発表予定の当期決算発表時にお知らせいたします。

以上